

2007 年公民科倫理 前期期末考查 (3 年 1,2,3,4 組) 正解と解説

大問	問題番号	正解	正答率	配点	大問	問題番号	正解	正答率	配点	
<b>1</b> 64.6%	1	4	84	2	<b>4</b> 53.3%	26	3	60	2	
	2	1	42	2		27	1	79	2	
	3	1	81	2		28	4	51	2	
	4	1	17	2		29	4	46	2	
	5	1	61	2		30	1	14	2	
	6	3	57	2		31	3	77	2	
	7	3	85	2		32	3	40	2	
	8	2	65	2		33	2	35	2	
	9	1	86	2		34	1	68	2	
	10	2	68	2		35	4	63	2	
<b>2</b> 61.2%	11	4	75	2	<b>5</b> 43.0%	36	3	28	2	
	12	1	73	2		37	1	63	2	
	13	2	85	2		38	4	33	2	
	14	4	75	2		39	1	38	2	
	15	3	50	2		40	3	53	2	
	16	1	45	2		<b>6</b> 56.6%	41	3	63	2
	17	3	57	2			42	1	78	2
	18	1	59	2			43	3	86	2
	19	1	41	2			44	1	83	2
	20	2	52	2			45	1	48	2
<b>3</b> 78.4%	21	2	84	2	46		3	38	2	
	22	3	90	2	47		3	46	2	
	23	1	84	2	48		2	41	2	
	24	1	53	2	49		2	52	2	
	25	2	81	2	50		1	31	2	

2007 年前期期末 倫理 得点分布

2007 年前期中間 倫理 得点分布

平均	点数	頻度	累積
59.8 点	95~100	1	1
	90~94	4	5
最高点	85~89	3	8
98 点	80~84	7	15
	75~79	12	27
標準偏差	70~74	19	46
14.03	65~69	10	56
	60~64	32	88
	55~59	24	112
	50~54	26	138
	45~49	11	149
	40~44	15	164
	35~39	9	173
	30~34	3	176
	0~29	0	176

平均	点数	頻度	累積
52.2 点	95~100	0	0
	90~94	1	1
最高点	85~89	3	4
94 点	80~84	4	8
	75~79	5	13
標準偏差	70~74	5	18
14.15	65~69	15	33
	60~64	24	57
	55~59	11	68
	50~54	31	99
	45~49	14	113
	40~44	24	137
	35~39	21	158
	30~34	13	171
	0~29	3	174

## 解 説

## 第 1 問

[1]正解 4 84%

最初は簡単な問題から。旧約聖書の『モーセ五書』といえば、「創世記」「出エジプト記」「出エジプト記」「レビ記」「民数記」「申命記」で、これらは合わせて「トーラー」すなわち『律法』と呼ばれていました。言うまでもなく、モーセの出エジプトは『出エジプト記』に描かれています。ちなみに「出エジプト記」のことを英語では“Exodus”といいます。作家の村上龍さんは『希望の国のエクソダス』という小説を書いていますし、宇多田ヒカルさんは「EXODUS」というアルバムで全米デビューを果たしています。ちなみに、『創世記』は“Genesis”といいます。私の世代ではバンド名としてピーター・ガブリエルというミュージシャンとともに思い出されますね。

[2]正解 1 42%

この問題も旧約聖書から。イスラエルの歴史の中の「バビロン補囚」などの際に、神の言葉を人々に伝えたのが「預言者」ですね。「律法学者」を選んだ人が 38%いましたが、これはラテン語では“scriba”といい、直訳すると「書記」という意味になります。ユダヤ教の教典を記録し解釈する人という意味ですので、神の言葉を預かって伝える人というわけではありません。ちなみに、「士師(しし)」とは旧約聖書『士師記』などに描かれる、イスラエルの王政以前のカリスマ的指導者のことです。士師時代の後のイスラエル初代の王がサウルで、その後にあらわれた王がダヴィデです。さらに、「使徒」とは英語で“apostle”といいますが、もともとギリシア語で、apo = 離れて + stolos = 送られる人 使者という意味合いです。イエスの 12 人の弟子とパウロが使徒に該当するのですが、ローマカトリックでは司教職が使徒職の後継者と考えられています。

[3]正解 1 81%

この問題はプリントの穴埋めそのままですから、間違えた 19%の皆さんは授業プリントを使った試験勉強をほとんどしていない人だといえます。データを見ると、該当者は 1 組が 10 名、2 組は 6 名、3 組は 11 名、4 組は 6 名いるのですが、顔ぶれを見ると倫理の補習に参加している人もチラホラ見られます。まだまだ勉強が足りませんねえ。ぶつかり稽古が必要な？

バキ!! (><;) ( ) o ウラー ところで、洗礼者ヨハネはバプテスマのヨハネともいわれますね。ヨルダン川で預言活動を行いながら人々に洗礼を与え、イエスにも洗礼を与えたといわれています。福音書には、ラク

ダの毛織、皮の腰帯、イナゴと野蜜の食物がその特徴として描かれています。ガリラヤ領主 ヘロデ・アンティパスの違法な結婚を公然と断罪したため、斬首刑を受けたとされています。ヘロデの後妻の娘が サロメで、ヘロデの誕生日に踊った褒美としてヨハネの首を求めたとも言われていますね。これは様々なアートのモチーフになっていますので有名です。のヨセフはマリアの夫、イエスの父として知られています。

[4]正解 1 17%

これはまた正答率が低い! 十戒くらいは読んでおきましょう! 「酒を飲んではならない」は仏教の五戒の一つ不飲酒戒やイスラームのシャリーアにはありますが、ユダヤ教徒もキリスト教徒もとくに飲酒を禁じているわけではありません。そもそも、福音書に描かれている最初の奇跡が、水をワインに変える話ですし、そもそもミサの最中にキリストの体と血に変わるのがパンとワインなので、子どもでもミサの中でキリストの体(パン)をキリストの血(ワイン)に浸していただくこともあります。

[5]正解 1 61%

前回のセンターの過去問です。と答えた人が 23%いましたが、「慈悲」というキーワードと「一人でも救済されない間は自ら救われることはない」と決意している」というところから、自分の解脱よりも衆生の救済を重視する菩薩をあらわしています。ちなみに「神は万物と等し」という概念を「汎神論」といいます。正統なユダヤキリスト教では、万物は神が創造したものであると考えますので、汎神論は異端として扱われます。たとえば、「神に酔える人」スピノザは汎神論者としてユダヤ教共同体から破門されてしまいました。

[6]正解 3 57%

「福音」とはギリシア語で euangelion といい、もともと「よい知らせ」という意味です。アニメのエヴァンゲリオンというタイトルはここから来ていますね。英語では福音のことを gospel (god spell より) とも言いますが、日本ではゴスペルミュージックやゴスペルソングのことを本来のゴスペルと混同している人も少なくありません。また、キリスト教的な要素がない音楽も本来はゴスペルではないはず。ところで、福音 = good news の内容としては「イエスの言葉と行動を通して神の支配が実現しつつある」ということです。新聞やテレビなどのなかった時代のニュースが「福音書」として人々に伝えられたのです。

[7]正解 3 85%

これは正答率が高い問題となりました。このタイプの問題はセンター試験の定番ですが、知識と読解力が問われます。「隣人愛」とは何か? という知識から、の血縁や民族的な結びつきと、の宗教的共同体の選択肢は外れます。

マザーテレサの文章から、の単なる社会的弱者だけではなく、地域を越えた、ともに生きる人間としての が正解として選択できます。

[8]正解 2 65%

選択肢のすべてが新約聖書からの引用です。とすると、「人間に対する神の愛」として最も適当なものはどれかをよく考える必要があります。「豚に真珠」という格言は、マタイによる福音のいわゆる「山上の垂訓」、7章6節にある「神聖なものを犬に与えてはならず、また、真珠を豚に投げてはならない。それを足で踏みじり、向き直ってあなたがたにかみついてくるだろう」という言葉に由来します。また、その少し前には、「空の鳥をよく見なさい。種も蒔かず、刈り入れもせず、倉に納めもしない。だが、あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる。あなたがたは、鳥よりも価値あるものではないか」とありますが、鳥自体が神の愛をあらわしているわけではありませんね。これらの部分よりも、7章のすぐ後に出てくる「あなたがたのだけれが、パンを欲しがると自分の子供に、石を与えるだろうか。魚を欲しがると、蛇を与えるだろうか。このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして、あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるにちがいない」のほうが神の愛をよくあらわしていますね。の「生きた捨て石」のエピソードはヨハネ以外の3つの福音書で触れられています。「聖書にこう書いてあるのを読んだことがないのか。『家を建てる者の捨てた石、これが隅の親石となった。』(マルコ 12-10)これは、イエスが旧約聖書の詩編を引用し、自らを「捨て石」にたとえているものです。神の子自らが人間の罪の赦しのために命を落とすということは、これも確かに神の愛をあらわしているといえるでしょう。しかし、相続した財産をすべて使い果たしたドラ息子や暖かく迎え入れる父のたとえの方が、分かりやすいとともに適当なものといえるでしょう。ピンとこない人は資料集 p.58 の「放蕩息子 (The prodigal son)」を読んでみましょう。

[9]正解 1 86%

ひっかけ問題のつもりで作問しましたが、あまり引っかけりませんでしたね。は「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である」(マタイ 7-12)を参考にしましたが、この文脈では全く逆。「復讐をしなさい」という命令になってしまいます。この問題も資料集 p.57 の「愛 You shall love your neighbour as yourself」(マタイ 5章)からの出題です。資料集の原典をしっかりと読むことが大切です。皆さんの先輩でセンター倫理で9割以上とった人は、授業プリントを完全にマスターして、資料集をかなり読み込んでいました。皆さんも頑張りましょう！

[10]正解 2 68%

受講者サービス！ おみくじ付きの解説です。を選ん でしまった人は今日の運勢は凶。あなたは四福音書がそれぞれマタイ、マルコ、ルカ、ヨハネによるものとされることを知らない人です。イエスは福音書を書いてはいません。を選ん でしまった人の運勢は末吉。ちなみに、小吉は吉より良くて、末吉は吉より悪いのですよ。あなたはイエスに洗礼を与えたとされる洗礼者(バプテスマの)ヨハネのエピソードを知らない人です。を選ん でしまった人の運勢は凶。キリスト教を広く地中海世界に宣教したのはパウロなどの使徒たちです。そもそもキリスト教の教義の基本がキリストの死と復活にあるのですから、処刑されて死な ないイエスは復活もできないわけです。そして、を選ん だ人の運勢は大吉ですね。「わたしが来たのは律法や預言者 を廃止するためだ、と思っ てはならない。廃止するた めではなく、完成(成就)するためである」(マタイ 5-17) とあるように、イエスは律法を否定したのではなく、形式的 遵守ではなく内面化することを求めたのです。

## 第2問

[11]正解 4 75%

選択肢の はキリスト教の宗派です。アリウス派はニケーア公会議(325年)で退けられたもので、父と子と聖霊が異質であるとする説をとる人々です。のペラギウス派は山川出版の倫理用語集にほんの少し載っています。用語集 p.57「アウグスティヌスの生涯と思想」の最後に「アウグスティヌスは人間の意志の自由を認めるペラギウス派を否定した」とあります。ペラギウス派はストア学派の賢者の理想をかかげて、人は律法を完全に守ることでこの目的に至りうると主張しました。洗礼以外の恩恵をみとめず、自由意志による救済をとらえたことで異端とされました。のサドカイ派はエルサレムの貴族祭司層とユダヤの地方貴族・地主などのユダヤ教の支配者層。のパリサイ派がかつてのパウロが所属していた、平民の律法学者グループです。

[12]正解 1 73%

この問題は基本中の基本ですのでしっかり押さえておきましょう。キリスト教哲学といえば、アウグスティヌスとトマス=アクィナス。そして、アウグスティヌスはプラトンの影響、トマス=アクィナスはアリストテレスの影響を受けています。この辺は図式的に押さえておきましょう。のアヴェロエスとは、コルドバ生まれのイスラム哲学者&医学者、アリストテレスの注釈者として名高いイブン=ルシュドのラテン語名です。アヴェロエス主義にはいわゆる二重真理説があります。信仰の真理と哲学の真理は別のものだという考え方です。世界史選択者は、イブン=ルシュドとともに、『医学典範』のイブン=シーナー(アヴィケンナ)も覚えておきましょう。ちなみに、の福音主義

とは、色々な立場があるのですが、ルター以降のプロテスタント思想を指すことが多いですね。

[13]正解 2 85%

これも簡単な問題でした。「神からの～」という文脈で入るのは「恩寵」しかありませんね。恩寵とは、ラテン語では gratia、分かりやすい言葉だと「恵み」です。さっきのペラギウス派は自由意志による善行によって救済されると考えましたが、アウグスティヌスはそれに反対し、神の「恩寵のみ」による救済を説きました。

[14]正解 4 75%

パウロの思想として正しいものを選びます。パウロの信仰義認説は、もともと旧約で示されて律法の遵守が救済の条件になるのではないというものです。たとえば、律法に書かれている割礼を守ることによってではなく、キリストの死と復活が人間の罪の贖いであり、旧約の預言の成就であることを信じることによって救われるということであらわしています。はそれこそペラギウス派の考え方ですし、はドストエフスキーの『罪と罰』の青年ラスコーリニコフに見られる思想です。はイエスの言葉とされていますが、パウロの主張ではありません。

[15]正解 3 50%

この問題も [10] 同様に福音書記者を知っていれば容易に解ける問題でした。マタイ・マルコ・ルカ・ヨハネによる4つの福音書は成立年代としてはマルコ福音書が最も古く、ヨハネによる福音書が一番新しいとされています。また、マタイ・マルコ・ルカの3つの福音書は表現や記述に共通点が多いので、共観福音書と呼ばれます。ということで、ペテロもパウロも福音書を書いてはいません。

[16]正解 1 45%

テルトゥリアヌスはカルタゴに生まれた西方教会最初の教父といわれています。反グノーシス主義の立場から。「キリストは肉となった。これは愚かであるがゆえに信じうる」という言葉をラテン語で書き残し、「不合理なるがゆえに信ず credo, quia absurdum est」の典拠とされました。の「哲学は神学の婢」という言葉はあのヒルデブラント(のちのグレゴリウス7世)の友人で、同じく修道士として教会改革を進めていたペトルス・ダミアンによるものですが、そこまで覚えておく必要はないでしょう。

「知らんがためにわれ信ず」はスコラ哲学の父、カンタベリーのアンセルムスによるものです。この立場は、理解できることや論証できることだけを信じるのではなく、また、信じることのみで足りるとする立場でもなく、信じているが故により深い理解を求める姿勢、あるいはより深く理解するために信じる姿勢です。だからこそ、アンセルムスは神の存在証明を行うなど、スコラ学を準備することができたのです。「キリストは神の被造物である」はアリ

ウス派の考え方で、ニケーア公会議で否定された説ですのでテルトゥリアヌスの言葉ではありません。

[17]正解 3 57%

アウグスティヌスの著作といえば、『神の国(神国論)』や『三位一体論』も有名ですが、キリスト教の洗礼を受ける以前のマニ教徒時代の話や放縦に流れていた時代の話を読むことができる、『告白』も有名ですね。同名の著作はルソーにもあるので注意しましょう。ところで、センター試験で倫理を選択する人は、～の著者を全員答えられないと話になりません。もし、一つでも著者がわからないものがあつたら、今すぐ覚えなさい。『キリスト者の自由』はルターの著作、の『神学大全』はトマス=アクィナスの著作、『キリスト教綱要』はカルヴァンの著作です。わからないものがあつたら、すぐ授業&補習プリントを開いてマーキングしておきましょう。

[18]正解 1 59%

12世紀ルネサンスはスコラ哲学に危機をもたらしました。レコンキスタの進展にともなって、トレドやパレルモなどの都市では、古代ギリシア時代の文献がアラビア語からラテン語に大量に翻訳され、西ヨーロッパ世界にもたらされました。そのなかでも、アリストテレスの著作やその注釈などは、当時のスコラ哲学を動揺させる内容を含んでいたのです。その代表的なものが、イブン=ルシュド(アヴェロエス)のアリストテレス注釈に含まれていた二重真理説です。それは、選択肢に該当しますが、神学の婢としての哲学がじつは信仰の真理とは別の真理に属しているということとは、スコラ哲学の根底を覆すものです。その影響でパリ大学ではアリストテレスの著作が禁書扱いされた時代もありました。信仰と理性の分裂を、アリストテレス哲学を援用することによって調和させたのがトマス=アクィナスです。トマス=アクィナスのキーワードは「信仰と理性の調和」です。ということでが正解となります。ちなみには地の国と神の国を対比したアウグスティヌスの『神の国』。は夏休みの補習で登場しました、「永遠の相のもとで」というキーワードから、神に酔える人、スピノザです。

[19]正解 1 41%

ちょっと難問にしたつもりの問題です。普遍論争の実念論(実在論)と唯名論の区別がついているか、さらにスコラ学者の主張を理解しているかを問う問題です。が正解ですが、オッカム=唯名論というポイント。また、個物が存在しその後普遍が観念としてあらわれるという思想が唯名論であることが理解できているかがもう一つのポイントとなります。は「普遍は自然的実在ではなく知性の構成物にすぎない」という立場は唯名論ですので間違い。はトマス=アクィナスは唯名論者ではないので間違い。中世末期に優勢になったのは確かに唯名論ですが、ブラ

トンに由来するものではありません。

[20]正解 2 52%

マニ教は世界史にも出てきますが、イラン人マニによって3世紀に唱導された宗教です。母体となっているのはゾロアスター教ですが、キリスト教グノーシス派や仏教の影響も見られる善悪二元論的な宗教です。13世紀初めのアルビジョア十字軍が討伐したことで知られるカタリ派は、当時はマニ教の復活あるいは再流入と考えられていました。そんなマニ教にアウグスティヌスが入信したエピソードは『告白』に載っています。

### 第3問

[21]正解 2 84%

一般常識レベルの問題です。ヒンドゥー教はバラモン教に土着の民間信仰や様々な要素が複雑に加わったものです。その複雑さたるや、一神教的要素も二神教的要素も、さらには無神論的要素も含んだりします。のシク教はヒンドゥーとイスラムを批判的に統合したもので、髪のとヒゲをそらないターバン姿で知られていますね。

[22]正解 3 90%

これは大変良くできました。解説不要かな？ インド社会の4大身分をヴァルナといいました。ちなみに他の選択肢はバラモン、ヒンドゥー教の神々の名前ですが、ヴァルナという名前の神もいましたね。日本に入ってきて「水天」になった神ですが、身分制度のヴァルナとは別です。身分制度はvarnaで神はVarunaなんですね。

[23]正解 1 84%

バラモン教の聖典ヴェーダには4種類ありますが、アーリヤ人がカイパル峠を越えてパンジャブ地方に定着した頃に編まれたのが『リグ・ヴェーダ』で、その後東方のガンジス川流域に移動した頃に成立したのが他の3編のヴェーダです。

[24]正解 1 53%

ウパニシャッド哲学といえば「梵我一如」なのですが、ここでは単純なキーワード問題ではなく、その内容を吟味する問題です。まずは、宇宙の根源をブラフマン（梵）、個人の本質をアートマン（我）という点が理解できていれば、と が最初に外れます。さらに、ブラフマンとアートマンは「一如」でなければならぬわけですが、その説明が瞑想による一体化になります。の説明は理気二元論の説明で、理が氣に働いて秩序を生成させるわけですが、朱子はこの理と氣の関係を「不離不雜」というキーワードで説明しています。

[25]正解 2 81%

センター過去問ですが正答率80%なら十分かな？ ジャイナ教といえば極端なアヒンサー（不殺生）ですが、不殺生の考え方自体は仏教の五戒の一つ不殺生戒の中にも見えますし、ヒンドゥー教徒のマハトマ・ガンディーの思想の中にも非暴力という意味でアヒンサーが使われています。教科書p.163のガンディーに関する記述もチェックしておきましょう。

### 第4問

[26]正解 3 60%

釈尊、すなわちゴータマ・シッダッタはヴァルナ（四姓）でいうと、どの身分に生まれたのでしょうか？ 彼が王子だったエピソードからすれば「王族・武人」階級なのは分かるでしょう。問題はそれが ~ のうちどれかということです。普通に、「バラモン・クシャトリア・バイシャ・シュードラ」と唱えて覚えていれば全然簡単。要は、覚えるべきことはしっかり覚えておきなさいということです。

[27]正解 1 79%

ここで問われているのは、ゴータマ・ブッダの追求した「正しい理法」を何とということですね。のダルマが当然正解です。「ダルマ=法=仏教的真理」は絶対に忘れてはいけません。カルマは「業」と漢訳された「行為」という意味の用語。カルマの善悪に応じて果報をあたえる原因です。サンサーラは「輪廻」と漢訳されています。サンスクリット語のストラはパーリ語ではスッタといい、「経」あるいは「経典」と漢訳されています。もともと「縦糸」という意味です。

[28]正解 4 51%

この穴埋めは、まずはしっかりとリード文を読むことが必要です。苦しみの原因、煩惱の原因は何かという問題であることをまず押さえましょう。読解力の後は苦しみの原因は何かという知識が問われます。煩惱や渴愛が苦しみの原因とされることもありますが、仏教的真理としての法（ダルマ）を知らない「無明」こそが十二支縁起に見られる苦しみの原因です。の「無記」とは、釈尊は人生問題の解決に直接役だたない形而上学的問題（たとえば世界の有限・無限とか、創造因とか）については質問されても解答しなかったということを示します。

[29]正解 4 46%

これも単純な知識問題ですね。釈尊の四大聖地（生誕地、得道地、初転法輪地、入滅地）を問う問題です。授業プリントでは初転法輪の地、サールナートは漢訳の「鹿野苑」と表記してあると思います。ちなみに正解のブッダガヤは仏陀伽耶と表記されます。菩提樹の木陰で解脱に至った釈尊は、沙羅双樹の間に、頭を北に向け右脇を下につけて

入滅したといわれていますね。カピラヴァストゥは迦毘羅衛と漢訳されているそうです。ここは現在のネパールですが、現在相当治安が悪いようです。また、カピラヴァストゥは釈迦生誕の国名で、釈尊の生誕地はルンビニーだったといわれています。

[30]正解 1 14%

この問題が今回の試験の最難問題でした。ここで問われているのは、まず「三毒」とは難ですかということ。三毒とは貪(とん：むさぼり)、瞋(じん：いかり)、痴(ち：無知)の三大煩悩です。それらの個別の説明ということですから、「むさぼり」「いかり」「無知」が正しいもので、適当でないものは「人間を悩まし害し誤謬にみちびく不浄の心」ということになります。そもそも「三毒」を漢字2字で何と表わしますか？ そうです「煩悩」です。これは三毒の個別の説明ではなく、煩悩全般の包括的な説明ですからこれが誤りとなります。ちなみに1組の正解者は7人。横山さんに小林くんよくできました。2組は6人。加瀬さん平山くんできましたね。3組は8人。小泉くん長谷川さんたちができています。そして何と4組の正解者はわずか4人。貞森さんに佐藤君、原田さんと吉原くんだけできました。

[31]正解 3 77%

大乘仏教にいう三乗とは、声聞(しょうもん)乗、縁覚(えんがく)乗、菩薩(ぼさつ)乗をさします。声聞とは「教えを聴聞する者」という意味で、仏の声に導かれてみずからの悟りのみを求めるもので、次位の縁覚とは「師なくして独自にさとりを開いた人」で、声聞とともに自利のみを求める劣った乗り物とされています。の凡夫は聖徳太子の十七条憲法「われ必ずしも聖に非ず、かれ必ずしも愚に非ず。共に是れ凡夫のみ」でも知られています。親鸞も「凡夫というは、無明煩悩われらが身にみちみちて欲も多く、いかり、はらだち、そねみ、ねたむころ多くひまなくして、臨終の一念にいたるまでとどまらず」と捉えています。また、自分自身も「煩悩具足の凡夫」と自覚していたのです。

[32]正解 3 40%

これもセンター過去問の名作です。四諦といえば苦諦、集諦、滅諦、道諦の四つですが、その内容をきちんと理解できているかを問う問題です。苦諦は我々すべての存在は生老病死などの苦に悩まされる苦的存在であるという真理であって、この説明は集諦の説明ですので誤り。集諦ですが、集とは原因という意味で、苦を生ずる原因は渴愛に代表されるころの汚れ(煩悩)であるという真理ですので、この説明も誤り。滅諦とは、煩悩を滅した状態は寂靜なる涅槃であるという真理ですので、これが正解。

の道諦とは、涅槃に導く道は、八正道などの実践行であるという真理ですので、これも誤りです。

[33]正解 2 35%

八正道の内容まではこれまでセンター試験にも出題されたことはありません。ですからそれほど細かい内容の問題にするのではなく、八正道の基本と六道(ろくどう・りくどう)に関するものにしてみました。六道輪廻とは天道、人(間)道、修羅道、畜生道、餓鬼道、地獄道を生まれ変わり続けることをいいます。インドの世界観ですが、仏教とともに日本にも入ってきたものですね。これは八正道とは全然関係ありません。

[34]正解 1 68%

皆さんはニルヴァーナというグランジロックのバンドがあったのを知っていますか？ “Smells Like Teen Spirit” という曲が有名なもので、聞き覚えのある人も少なくないかな。コードでいうと、「Fsus4, Bb, Absus4, Db」をひたすら繰り返すあの曲です。ニルヴァーナが涅槃の正解になりますが、忘れもしない1983年、私の大学入学の年。沖雅也という俳優が「おやじ、涅槃で待つ」という遺書を残して飛び降り自殺をしました。ニルヴァーナのボーカル、カート・コバーンも1994年にショットガンで自殺しています。ですが、自殺と涅槃は関係ありません。ただ、如来の死のことは涅槃といえます。入涅槃とは仏陀の入滅をあらわし、涅槃仏というと釈尊が横たわった像をあらわします。マイトリーは「慈」でカルナーは「悲」合わせて「慈悲」です。アピダルマは「論蔵」の意味です。

[35]正解 4 63%

この問題は最新のセンター過去問です。ゴータマ・ブツダの説く仏教の本質中の本質が「苦しみの原因の認識と煩悩からの離脱による解脱です。」を選んだ人が24%もいましたが全然ダメです。ゴータマ・ブツダは苦行もしたけれども、苦行では悟りに至れないことに気付いて中道という苦でも楽でもない道を示したわけです。仏教では「苦行外道」と言い、ジャイナ教のように苦行を肯定しません。現在でもヒンドゥー教徒には苦行をしている人たちもいますが、インドの苦行の方法には自餓の方法、淵に身を投ずる方法、火におもむく方法、みずから高い岩からおちる方法、つねに一脚をあげている方法、五熱に身をあぶる方法、牛糞の上に臥す方法、灰を身に塗る方法、長髪にして髪を切らない方法、爪を切らぬ方法などがあります。試してみますか？

## 第5問

[36]正解 3 28%

結果として難問になってしまったようですが、なぜ41%の皆さんがカルマ(業)を選んだのかは理解できません。在家信者の崇拜の対象としては最も不適切のように思われますが…。善いカルマもあれば悪いカルマもあり、いずれもその人の運命を左右する業…。みなさんは「因業

ばあさん」などという言葉は聞いたことないかな？ 「因業」を辞書で引くと、「いん ごう【因業】[名・形動] 1 仏語。何らかの結果を生む原因になる行為。また、因と業。 2 《前世の悪業が原因で招いた性格や運命の意から》(1) 頑固で思いやりのないこと。また、そのさま。「 なやり方で借金を取り立てる」(2) 宿命的に不幸なこと。また、そのさま。「 な生れだなあ 有島・或る女 」などと出てきます。間違っても崇拜の対象ではなさそうでしょうか？ ちなみに「業」はこのように載っています。「ごう【業】《梵》karman の訳」1 仏語。人間の身・口・意によって行われる善悪の行為。 2 前世の善悪の行為によって現世で受ける報い。「 が深い」「 をさらす」「 を滅する」 3 理性によって制御できない心の働き。」のボーディサットヴァ = 菩薩なら崇拜の対象になるでしょうが菩薩崇拜は大乗仏教になってからです。 のスートラ = 経典も崇拜の対象となるのは大乗仏教になってから。ということでサンガは「僧伽(そうぎゃ)」と漢訳された教団のことですが、その前にリード文に書かれている、ブッダ = 仏とダルマ = 法とくれば次に来るのは当然「僧」 = サンガが正解なわけです。篤く三宝(仏法僧)を敬うのが在家信者のつとめであるというのは、原始仏教の時代から言われていることなのです。

[37]正解 1 63%

ゴータマ・ブッダのなかでは悟りを完成させる自利の側面も、他者の苦しみを救済する利他の側面もともに兼ね備えられていました。部派仏教が重視していたのが前者の「解脱」で、大乗仏教が重視したのが「慈悲」ですね。これをきちんと対比させて押さえておきましょう！

[38]正解 4 33% [39]正解 1 38%

大乗仏教の思想といえば、竜樹(ナーガールジュナ)と世親(ヴァスバンドゥ)ですが、それぞれ何派か覚えていますか？ ハイそうです。竜樹が中観派で、世親が唯識派でした。縁起説と空の思想を中道ととらえる思想が中観派の竜樹の記述ですね。は法華経への傾倒ということで、最澄、あるいは日蓮が該当します。はまだ授業で扱っていませんが、只管打坐の道元です。はわかりやすく「唯識の思想」というキーワードを入れていますので、世親の思想であることが容易に分かるはず。は「如来蔵思想」というキーワードを入れています。如来蔵思想は唯識思想と関連は深いのですが、ここでは を正解とします。は「誤った業」というところがジャイナ教的なところですよ。

[40]正解 3 53%

ここでの上座部仏教とは南伝した、いわゆる小乗系の仏教を指します。の阿弥陀信仰は「無量寿経」「阿弥陀経」「観無量寿経」などの大乗経典に描かれているので上座部ではありませんね。の真言・陀羅尼といえば、密教です

のでこれも大乗仏教。阿羅漢を目指すのが上座部仏教です。は唯識派ですからこれも大乗です。

## 第6問

[41]正解 3 63%

ほぼ日本史の問題ですね。仏教の伝来については、有力な説として『日本書紀』による552年(壬申説)と『上宮聖徳法王帝説』や『元興寺伽藍流記資財帳』538年(戊午)説の2説あることが知られています。いずれにしても6世紀ですので正解は。

[42]正解 1 78%

この辺はしっかり整理しておきたいところですね。遊行する僧は色々な時代にいましたが、奈良時代は行基、平安時代は空也、鎌倉時代は一遍と押さえておきましょう。

[43]正解 3 86%

この問題はよくできていました。末法思想の中で興隆したのは浄土への往生を願う信仰です。ご存じ10円玉の平等院は、藤原頼通が別荘の宇治院を、末法初年にあたる1052年(永承7)寺に改め、翌年に中心伽藍となる阿弥陀堂(鳳凰堂)を建て、阿弥陀座像を安置したことにはじまります。ちなみに、一万円札の鳳凰像も鳳凰堂の屋根上の像で、すぞ。

[44]正解 1 83%

これもまた簡単な問題でした。の祟り神は「もののけ姫」にも出てきますね。菅原道真の話は授業でもしましたが、京都八坂神社の祇園祭も祟り神に対するお祭りですよ。悪疫の流行を牛頭天王(ごずてんのう)の祟りとみてこれを祀ったのが始まりです。自然神といえば、そもそも天照大神も太陽の神格化ですからね。「祀り祀られる神」とは和辻哲郎が『日本倫理思想史』で展開されている解釈です。『古事記』『日本書紀』の神々を(1)祀る神(2)祀るとともに祀られる神(3)祀られるだけの神(4)祀りを要求する神に分類しました。

[45]正解 1 48%

この問題もサービス問題のはず。の弁財天(弁才天)はバラモン教でも出てきたインド由来の仏教の神ですよ。サラスヴァティーは古事記には出てきませんねえ。ただし、市杵島姫命(いちきしまひめのみこと)という水の神と習合していますが、これは素戔嗚尊の剣から生まれたと書かれています。ちなみに学校の近所の弁天という地名も千葉公園のそばの巖島神社の弁天さんにちなんでいます。弁才天はインドでも水の神でしたので、広島巖島神社も江ノ島神社も水のそばにありますね。月読尊(ツクヨミノミコト)はアマテラス、スサノオと比べると影が薄いですが、合わせて三貴子などともいわれます。

[46]正解 3 38%

これまた最新のセンター過去問ですが、意外に正答率が低かった。が46%と一番多かったのですが、『三経義疏』の三つの経典は、在家の救済を説く『維摩経』、『勝鬘経』、『法華経』であって、平安末期以降に流行した浄土信仰の『浄土三部経』すなわち『無量寿経』『観無量寿経』『阿弥陀経』ではありません。授業プリントをよく読みましょう！ 『三教指帰』の著者は誰でしょう？ ハイ、弘法大師空海ですね。それでは「厭離穢土、欣求浄土」のキーワードを述べたのは？ ハイその通り、『往生要集』の源信でした。

[47]正解 3 46%

唯識派といえば、思い出して欲しいのが玄奘三蔵法師です。禁を犯して天竺にわたり、仏舍利150粒、仏像8体、経典520夾、657部を唐に持ち帰り、帰国後はその漢訳に力を注ぎました。彼が学んだのが無着・世親系の瑜伽唯識派でした。その翻訳をもとに弟子の窺基(さき)が開いたのが法相宗です。ということでの法相宗が正解ですが、法相宗の付宗が俱舍宗で、世親の『阿毘達磨俱舍論』を研究しました。の三論宗は成実宗とともに中観派です。

[48]正解 2 41%

の毘盧舎那仏との大日如来は無関係ではありません。『華嚴経』に描かれるヴァイローチャナ仏(毘盧舎那仏)に対して、大日如来の描かれる『大日経』は『大毘盧遮那成佛変加持経』とも言われます。マハー・ヴァイローチャナ仏が大日如来と訳されているのです。しかし、東大寺の大仏は華嚴経に基づく仏ですので、あくまでも毘盧舎那仏(あるいは盧遮那(るしゃな)仏)です。

[49]正解 2 52%

当時奈良で授けられていた戒律を小乗具足戒と批判していたので、これは誤り。これが法華一乗思想の説明で正解。これは「煩惱則菩提」という考え方で、煩惱に苦しむ悪人こそが救われるとする「悪人正機説」に見られます。また密教でも煩惱と菩提は「而二不二」であるといわれ、愛染明王(あいぜんみょうおう)は愛欲と貪染(とんぜん)をそのまま浄菩提心とする明王とされます。中世以降には男女間の縁結びの信仰から、さらにこの明王を信仰すると美貌になるといわれ、容貌が醜いことを「愛染様に見限られる」といわれたそうです。近世には恋愛の本尊へと発展し、とくに遊女の守護神ともなったとか。三目六臂(三つの目と六本の腕)の見るからに恐ろしい明王像ですが、なかなか粋なところもありますね。は紛らわしいかもしれませんが、とは違った誤った解釈です。

[50]正解 1 31%

最後の問題はみんな力尽きたかな？ これは易問ですが、なぜか最澄の著作と区別がついていませんでした。

空海著『十住心論』正式名称は『秘密曼荼羅十住心論』といます。最澄著『顕戒論』は大乗戒壇の設立を論じた著作。『山家学生式』是最澄著天台の学僧向けの修業年限や課程を規定したものです。源信著『往生要集』は知って当たり前。ノーコメントです。